

聖和短期大学通信 No.14

卒業生の皆さまには、ますますご活躍のこととおよび申し上げます。さて、今年も聖和短期大学通信を、お手元にお届けいたします。聖和短期大学の『今』の様子や先生方からの近況報告を掲載しました。学生時代のことや聖和キャンパスを思い出しながらご一読ください。

時代のニーズに即した保育者養成

卒業生の皆さま、コロナ禍や社会の状況が大きく変化する中、大変な時をお過ごしと存じます。今回は本学の現状についてお知らせいたします。

新たな試み

子どもと保護者を支援するため、授業内容もさまざまに変化をしています。

アレルギー対応に関しては、マニュアルの意義・内容、生活管理指導表、食物アレルギー除去などについて学んでいます。特に緊急時の、「エピペン®」の使用法、救急通報などについて学び、健康と安全に関する知識を高めています。

安全に関する領域として、日常生活で起こる事件・事故に対応するための生活安全、危険な場面の事故防止のための交通安全、地震・津波・豪雨など災害に対応するための災害安全などについても学ぶようになりました。

今年は、送迎バスの注意事項、虐待に対しても相応しい視点もてるように人権擁護のチェックリストを通して学びました。

子どもは地域で育つ

西宮市・神戸市の自治体や保育団体に来ていただいて、地域のことを学ぶ連携授業を実施しています。卒業後、就職した園では目の前にいる子どものことだけを考えがちですが、子どもの育つ環境について考えた場合、子どもが育つ自治体（地域）の姿勢を知ることが、何よりも大切だと考えています。どのような子どもを育てようとしているかについて知っておくことが、進路選択の上でも必要でしょうし、その地域を支える一員としての責務についても認識する機会となります。子どもは園や学校を卒園した後も、その地域で育っていきます。子どもが地域を支え作り出していく存在となるのです。地域の人から大切にされ、愛され、期待されて育った子どもは、きっと星のように光り輝くことでしょう。子どもが子どもらしく、それぞれの光を自分らしく輝くことができる地域にしていくことも私たちの使命です。

認証評価の受審

本学は、2021年度に一般財団法人大学・短期大学機関別認証評価を受けました。認証評価制度は、学校教育法に基づいて、全ての大学、短期大学等に対して、7年に1回、文部科学大臣の認証を受けた評価機関（認証評価機関）による第三者評価（認証評価）を受けることが義務付けられています。大学等の教育研究の質の担保を図るため、組織運営や教育研究活動等の状況を定期的に確認する体制を整備する観点から導入されたものです。「建学の精神と教育の効果」など4つの基準を満たし「適格」との判定を受けました。特に、優れた試みとして、次の3つが評価されました。①保育者を目指すものとして知っておいた方がよい150種類以上の様々な樹木が植栽している「聖和の森」があること、②キリスト教教育・保育の貴重な文献歴史資料を保有し、広く学びの場になっていること、③よりよい学びの空間になっている「おもちゃとえほんのへや」があることです。

今後も、関西学院の一員として絶えず教育内容の改善に努め、建学の精神を活かした保育者の養成に努めてまいります。最後になりましたが、卒業生の皆様のご健康とご活躍をお祈りいたしております。

学長 千葉 武夫

2022年度の主なスケジュール

(2022年4月～2023年3月)

4月1日	入学式	11月24日	収穫感謝礼拝
4月28日	イースター礼拝	12月15日	クリスマス感謝礼拝
6月16日	ペンテコステ礼拝	2月24日	おもちゃインストラクター養成講座
8月6・27日	オープンキャンパス	3月10日	
9月25日	保証人対象 教育懇談会	3月15日	卒業感謝礼拝
11月13日	ホームカミングデー	3月16日	卒業式

年間イベント写真

イースター



「新しい命の始まり」を象徴する卵を求めて、キャンパス内でみんなでエッグハンティング！

オレンジリボン運動



11月は「児童虐待防止推進月間」で、国や自治体だけではなく学校、民間企業などさまざまな機関がこの主旨に賛同し、運動を展開しています。オレンジリボンには「児童虐待防止」という思いが込められています。多くの人に子どもの虐待の問題に関心をもってもらい、子どもの笑顔を守るために何が出来るのかを呼びかけ、子どもの虐待がおこりにくい社会を目指しているのが「オレンジリボン運動」です。本学では、この主旨に賛同し、「オレンジリボン」を作成しました。

ホームカミングデー



3年ぶりにホームカミングデーを開催し、約30名の卒業生が集まりました。ダッドレーチャペル（旧館チャペル）で礼拝の後、1号館にて懐かしい友人・先生たちと和やかなひと時を過ごしました。来年度も多くの卒業生の方々とともに楽しい時間を過ごせることを教職員一同、心よりお待ちしております。

クリスマスツリー点灯式



本学の歴史を静かに見守るヒマラヤスギが色鮮やかにライトアップされ、それぞれが手に持ったキャンドルに火を灯すと、綺麗な光が広がっていきました。

おもちゃインストラクター養成講座



2022年度より、新しく取得できる資格として「おもちゃインストラクター※」養成講座を開講しました。「おもちゃインストラクター」は、おもちゃを通じたコミュニケーション術や、身近な材料を使ったおもちゃの作り方と指導法を学び、子どもたちの遊びの世界を広げる保育の現場で役立つ資格です。講座では画用紙や新聞紙を用いたワークショップ、ゲーム体験を通じて、現場で実践できるおもちゃの遊び方と指導法を習得し、受講者には認定証が交付されました。

※特定非営利活動法人 芸術と遊び創造協会認定資格です。

教員の着任をお知らせします



竹内 伸宜 (Takeuchi Nobuyoshi) 2021年 4月着任

- ①職位：教授
- ②専門：発達心理学
教育心理学
- ③趣味：水族館の大きな水槽前での人間観察

④抱負：

卒業生の皆様、竹内伸宜と申します。昨年4月から常勤の教員としてお世話になっております。1992年から2013年までの22年間、主に「情報処理」関連の授業で前半はパソコン教室での実習、後半は大教室での講義で、短大の皆さんとともに、岡田山を毎週登って非常勤として通っておりましたので記憶にある方もおられるかと思いますが、教育者としての仕事の「仕上げ」の場を「人間の尊厳」を大切にしてきたこの聖和キャンパスにいただくことができ、感謝しております。子どもの心の発達を、物や人とのかわりの中で見つめていくという作業を継続して行いながら、学生さんたちと共に学びを深めたいと思っております。短大公式twitter (https://twitter.com/kwansei_seiwa/) の発信にも関わらせていただいております。よろしく願い申し上げます。



白倉 朋子 (Shirakura Tomoko) 2022年 4月着任

- ①職位：准教授
- ②専門：保育内容「表現」
音楽教育
ピアノ
- ③趣味：シャドウアート
ウォールドルフ人形作り

④抱負：

私は聖和大学を卒業の後、幼稚園の現場に出ましたが、再び音楽大学に進学しました。長きにわたり非常勤講師として関わらせて頂いておりましたが、2022年度より専任教員として連なることができる恵みを賜り感謝の念に堪えません。

保育現場では様々な課題を抱え、より質の高い保育が望まれる昨今、保育者養成は重要な役割を担っています。伝統を大切に、良き保育者の育成に微力ながら尽力してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

☆保育実践力育成プログラム(BP) —保育の学び直しプログラム—のご案内

本プログラムは、保育の現場で働く人材の確保のために、育児休業等でしばらく職場を離れていた元幼稚園教諭や元保育士が職場復帰を希望する際や資格を持ちながらも働いていない保育士等に対して、最近の保育の状況・動向等を現場実習も含めて学び直すことができるプログラムを提供するものです。

この講座の特徴は、自信を持って職場復帰することができるように新しい保育制度や家庭支援等の理論、アレルギーや危機管理等の保育において配慮する事項、保育実践等の内容、および現場実習で編成しています。また、本プログラムの内容は、現職の保育士が「質の高い保育」を行うために重要な事項も含まれており、現職研修としても活用できるように計画的に構成しています。

「保育は人の手によって行われる営み」であり、子どもの育ちに大きな影響をあたえるのは「保育者」です。本講座の受講者が、より高度な専門的知識や技術を修得し、今後保育のリーダーとして活躍できる力を育成することを目指しています。ご興味のある方は、ぜひ受講ください。

<プログラムの概要>

- 受講要件：①幼稚園教諭免許状または保育士資格を有すること。
②全期間受講できること。
- 受講期間：2023年7月～2024年3月
- 開講科目：保育と研修（集中講義）、保育実践（実習）
保育学研究演習（演習）



修了生には（BP）履修証明書を発行いたします。

科目の開講期間など詳細については、本学ホームページの募集要項をご確認ください。

☆キャリアアップ研修のご案内

聖和短期大学では、すでに現場で働く保育士等が、より高度な専門的知識や技術を修得し、今後、保育のリーダーとして活躍できる力を育成することを目的として、「保育士等キャリアアップ研修」を実施しています。2022年度は、兵庫県と大阪府からそれぞれ指定通知を受け、西宮聖和キャンパスおよび大阪梅田キャンパスで7分野28講座を開講しました。夏期（8～9月）は340名受講し、冬期（2～3月）は265名の申込があり、年々受講者が増えています。

2023年度以降の開講日程については、決まり次第、本学ホームページでお知らせします。ご興味のある方は、ぜひ受講ください。



☆専門実践教育訓練給付金制度のご案内

本学で開講している、保育士資格を取得するために必要となる厚生労働省告示による教科科目（保育士養成課程）が、厚生労働大臣より「専門実践教育訓練講座」の指定を受け、教育訓練給付制度の対象となっています。

この制度は、働く人の主体的な能力開発を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。雇用保険の被保険者であり一定の受給要件を満たした方が、本学で保育士養成に関する講座を受講し、修了した場合、本人が支払った学費等の一部を教育訓練経費として受給できる制度です。対象者に該当する場合、最大で112万円が支給されます。

ぜひ、お知り合いで「保育士資格」取得にご興味のある方がいらっしゃれば、本制度を利用して「保育士資格」を取得することをお勧めいただければと思います。詳細は本学ホームページをご参照ください。

INFORMATION

2024年度入学 入学試験のお知らせ

2024年度入学生向けの入学試験を下記のとおり実施予定です。総合型選抜入試では、自己推薦できる者のほか、幼稚園・保育所・認定こども園当の園長が推薦する者あるいはキリスト教の洗礼を受けている者に該当しても出願が可能となっています。総合型選抜Ⅱ（直接出願型）では、米子・松山においても実施をいたします。ぜひ、お知り合いで保育・幼児教育にご興味のある方がいらっしゃれば、本学の受験をお勧めいただければと思います。詳細につきましては本学ホームページをご参照ください。

入試区分	出願期間	試験日	試験場	合否発表日	
総合型選抜Ⅰ（エントリー型）※	2023年9月1日（金）～9月13日（水）			11月1日（水）	
総合型選抜Ⅱ （直接出願型）	A	2023年9月1日（金）～9月14日（木）	9月16日（土）	本学	11月1日（水）
	NEW N	2023年9月1日（金）～9月15日（金）	9月23日（土）	米子・松山	11月1日（水）
	B	2023年10月2日（月）～10月26日（木）	10月28日（土）	本学	11月9日（木）
	C	2023年11月1日（水）～11月16日（木）	11月18日（土）		11月30日（木）
	D	2024年2月8日（木）～2月29日（木）	3月5日（火）		3月5日（火）
学校推薦型選抜	専願 A・B・C・D	2023年11月1日（水）～11月16日（木）	11月18日（土）	本学	11月30日（木）
	併願	2023年11月27日（月）～12月14日（木）	12月16日（土）		12月21日（木）
一般選抜	A	2024年1月5日（金）～1月25日（木）	1月27日（土）	本学	2月1日（木）
	B	2024年2月8日（木）～2月29日（木）	3月5日（火）		3月5日（火）
社会人	A	2023年10月2日（月）～10月26日（木）	10月28日（土）	本学	11月9日（木）
	B	2023年11月27日（月）～12月14日（木）	12月16日（土）		12月21日（木）
	C	2024年1月5日（金）～1月25日（木）	1月27日（土）		2月1日（木）
	D	2024年2月8日（木）～2月29日（木）	3月5日（火）		3月5日（火）

※総合型選抜Ⅰ（エントリー型）は、6月初旬から8月にかけて随時エントリーを受付、出願可否を判断する面接を実施します。

認定ベビーシッター資格登録更新手続きのお知らせ

認定ベビーシッター資格の登録更新期限は5年間なので、お手元の登録証（カード）の有効期限をご確認ください。

【手続窓口】

公益社団法人 全国保育サービス協会
（旧称：社団法人 全国ベビーシッター協会）
〒160-0007 東京都新宿区荒木町5-4 クサフカビル2階
TEL 03-5363-7455 E-mail info@acsa.jp
※手続の詳細はこちらのURLへ
<http://www.acsa.jp/>

※寄付金のお願い ～卒業生の皆さまから、学生支援のために～

本学では、学生生活支援および教育研究環境の充実のために、寄付金を募集しております。寄付金のお申し込み及びお問い合わせについては、下記までご連絡をお願いいたします。なお、寄付金のお申し込みの際には、「聖和短期大学のために」と申し添えください。

（※ご協力いただいた寄付金は個人、法人ともに税制上の減免措置を受けることができます。）

本誌に関するお問い合わせは下記へご連絡ください。

連絡先 **聖和短期大学事務室**

住所 〒662-0827 西宮市岡田山7-54

TEL 0798-54-6504 E-mail tandai-jimu@kwansei.ac.jp

URL https://www.kwansei.ac.jp/seiwa_j_college/

2023年3月1日発行

学校法人関西学院 聖和短期大学

学長 千葉 武夫